経営比較分析表（令和6年度決算）

岐阜県　恵那市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	自治体職員
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	69.60	4.59	105.25	3,795

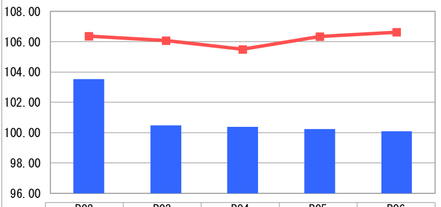
人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
46,054	504.24	91.33
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
2,097	6.54	320.64

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)

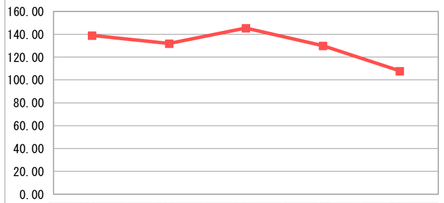
【104.30】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	103.54	100.47	100.39	100.25	100.10
平均値	106.37	106.07	105.50	106.35	106.62

②累積欠損金比率(%)

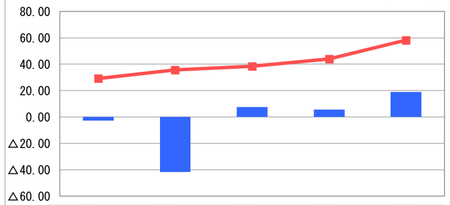
【102.74】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	139.02	132.04	145.43	129.89	107.99

③流動比率(%)

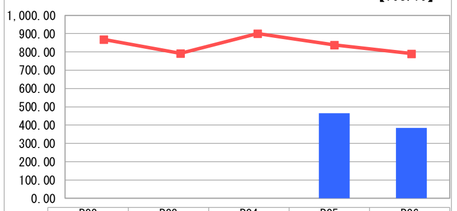
【47.19】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	△2.70	△41.66	7.46	5.47	18.95
平均値	29.13	35.69	38.40	44.04	58.25

④企業債残高対事業規模比率(%)

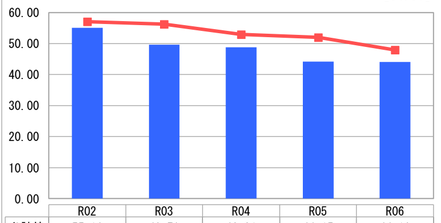
【798.10】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	464.65	383.92
平均値	867.83	791.76	900.82	839.21	791.46

⑤経費回収率(%)

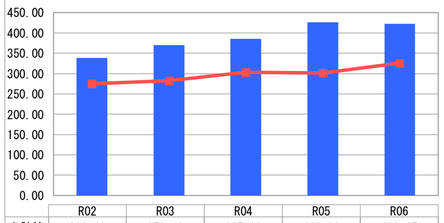
【54.51】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	55.16	49.70	48.81	44.15	44.12
平均値	57.08	56.26	52.94	52.05	47.96

⑥汚水処理原価(円)

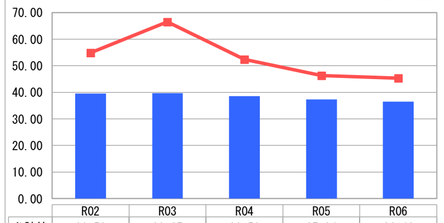
【286.33】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	338.63	370.10	385.39	426.00	422.85
平均値	274.99	282.09	303.28	301.86	325.85

⑦施設利用率(%)

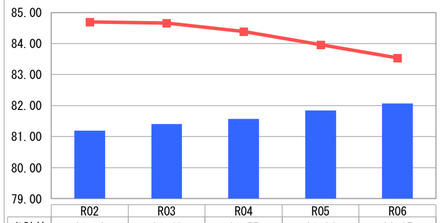
【49.92】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	39.52	39.67	38.50	37.34	36.46
平均値	54.83	66.53	52.35	46.25	45.32

⑧水洗化率(%)

【87.80】

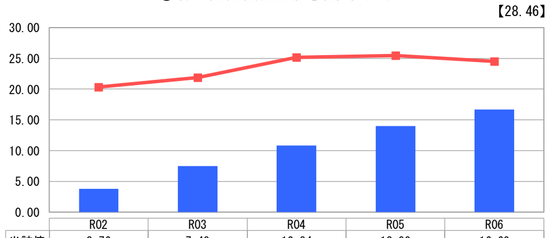


	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	81.19	81.40	81.57	81.84	82.07
平均値	84.70	84.67	84.39	83.96	83.54

2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)

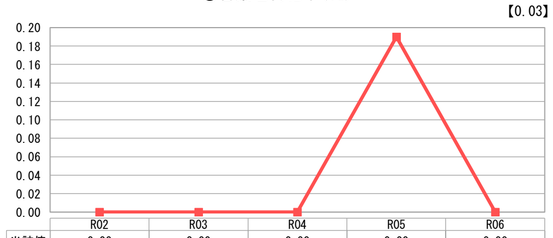
【28.46】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	3.76	7.49	10.84	13.99	16.69
平均値	20.34	21.85	25.19	25.46	24.53

②管渠老朽化率(%)

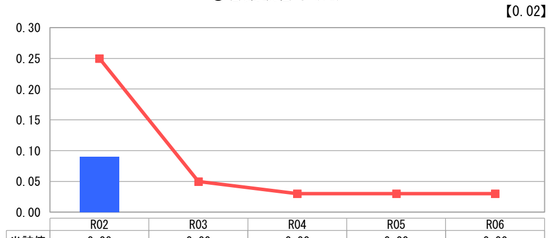
【0.03】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.00	0.00	0.00	0.19	0.00

③管渠改善率(%)

【0.02】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.25	0.05	0.03	0.03	0.03

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は、一般会計繰入金のほか、経費削減の取り組みにより100%以上を確保出来ている。今後も収入確保のため検討分析する必要がある。

流動比率は、R4年度からセグメント毎に現金預金を振替えるよう変更している。その他、流動負債のほとんどが企業債償還金であり、一般会計の繰入と合わせ支払い能力には問題ないと考える

企業債残高対事業規模比率は、負担割合の見直しにより増加しているが、比率が低いため地方債の借入には投資規模・収益の適正を検討しながら進めていく。

経費回収率は、類似団体平均を下回っており、適正な使用料収入を確保するため、未接続世帯への啓発を強化するなどの対策を行う。

汚水処理原価は、点在している処理場の維持管理に係る経費等のため、類似団体の平均値より高い。また施設利用率は、過疎地域が多いため類似団体平均値より低く、施設統合に向けて検討を行う。

水洗化率は、類似団体の平均値とほぼ同じ数値で推移しており、収入確保の対策と併せて向上を図る。

以上から、経営の健全性・効率性を求めるため、今後は施設統合も視野に入れ、さらなる経費削減に努める。また、今後も一般会計繰出金の負担を軽減するよう経費削減や収益確保等、経営の安定化に向けての検討をする必要がある。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、類似団体平均を下回っており、管渠老朽化率も、耐用年数内である。ストックマネジメント計画に基づき計画的に管路改築を行う。

全体総括

当市の人口は減少傾向が続いており、節水型設備の普及や不明水により、有収水量も減少傾向である。今後は投資の効率化や維持管理費の削減、不明水対策のほか接続率の向上による有収水量を増加させる取組など経営改善を検討する必要がある。また、国庫補助事業活用や交付税措置の有利な起債を発行するなど、適切な財源確保に努める。